

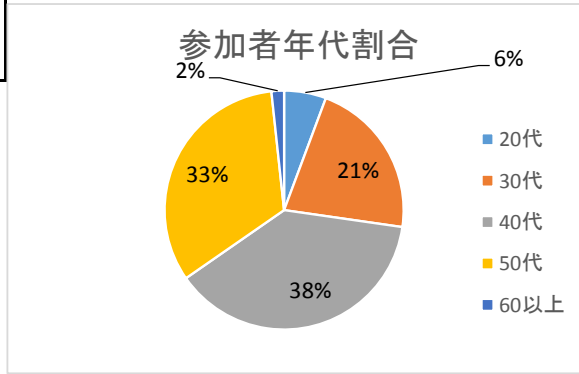
平成26年度大阪府看護協会市西支部研修会アンケート結果

平成26年10月17日(金)

参加者:184名 アンケート:176名 回収率96%

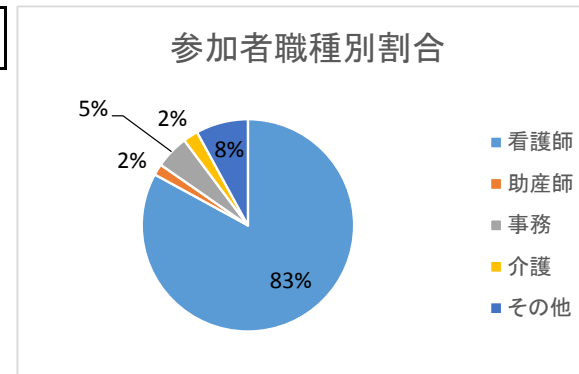
1.年齢構成

| | | | | | |
|----|-----|-----|-----|-----|------|
| | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60以上 |
| 人数 | 10 | 38 | 67 | 58 | 3 |



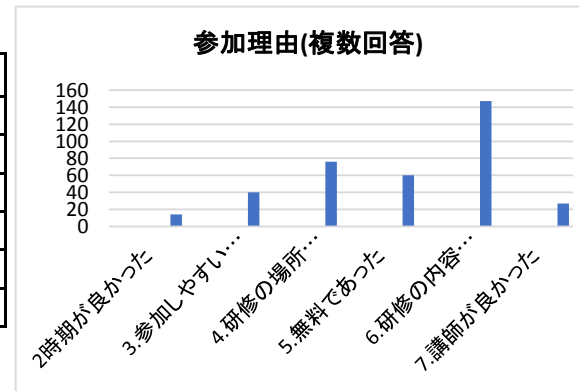
2.職種

| | | | | | |
|----|-----|-----|----|----|-----|
| | 看護師 | 助産師 | 事務 | 介護 | その他 |
| 人数 | 146 | 3 | 9 | 4 | 14 |



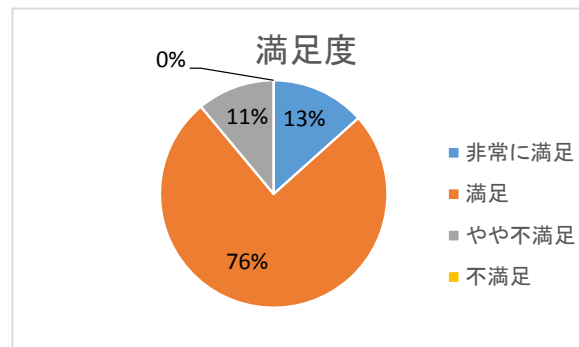
3.開催場所・時間・内容に該当するご意見

| 内容 | 人数 |
|----------------|-----|
| 2.時期が良かった | 14 |
| 3.参加しやすい時間であった | 40 |
| 4.研修の場所が来やすかった | 76 |
| 5.無料であった | 60 |
| 6.研修の内容に興味があった | 147 |
| 7.講師が良かった | 27 |



4.講義の満足度

| | | | | |
|----|-------|-----|-------|-----|
| | 非常に満足 | 満足 | やや不満足 | 不満足 |
| 人数 | 23 | 130 | 19 | 0 |



5.その他本日の研修の学びとご意見

- ・地域包括ケアシステムの概念を学びました。ありがとうございました。
- ・これからの病院が変わっていく、変えていかなければいけない現状の中での自分の病院の立ち位置がどうなるのだろうかという不安が大きくなりました。
- ・超高齢化社会という中で、看護の役割をはたすのは難しいと感じましたが、初心に戻り、看護の役割を少しずつはたしていきたいです。ありがとうございました。
- ・地域包括ケアシステムの概要や関係法規まで幅広く、またわかりやすかったです。市西支部は中小規模病院が最も多いので後半の管理の視点では弱感急性期病院に片寄っているように感じました。
- ・自分の病院の立ち位置をどうするのか改めて考えてゆく必要があるのかと考えるようになった。
- ・今日受講した内容は在宅では周知のところですが、もう少し深いところ、システムを構築する具体的な助言があればいいと思いました。
- ・”まとめにかえて”部分は管理職として若いスタッフをどう導くか胸にひびく言葉でした。
- ・現在の医療制度とこれからの医療のあり方すがたをかくにん整理できてよかったです。
- ・自病院が今後どのような看護体制をとっていくことが出来るのか参考になりました。
- ・介護職には少しむずかしい。
- ・看護師を続けていくのあたりとても勉強になった1日でした。ありがとうございました。
- ・学びはたくさんありました。書ききれません。ありがとうございました。
- ・高齢化が進むにつれて、地域の中でどう人を見ていくのか、病院は治療する物で在宅復帰%が重要視され、在宅で生活しやすい環境作りや地域連携がますます重要だと思いました。
- ・自分たちで作りあげて行く必要性は分かった。もっと具体的な内容がききたかった。
- ・社会の変化に伴い、同じく変化していかなければならなくなっている現状が分かりました。大きなくくりの話だったので、実際日々の業務へがイメージしづらかった。
- ・高齢者が増加することが問題ではなく、それに対応できなくなり政治や社会のしくみに問題があると思う。しかし社会の情勢は急には変えられない。その社会の中で援助を必要とする方たちにどのような姿勢で役割で看護を行うのかということが分かる内容だった。
- ・もう少しかみくだいて頂けたらよかったです(私だけだと思います)。難しくこれからの世代には付いて行く事大変です。次々新しい制度になり、病院など振り回され、結局「在宅へ」。Ptや家族、利用者の負担だと思
- 「地域包括」とビジョンは見えるが、自分の中ではあまり賛成できません。国民にとってこの改革はよいのでしょうか。規制ばかり、(医療側のランク付けも含め)大学HPはいいのでしょうか。
- ・自分の居る病院だけでなく、地域の医療との連携が必要であることがわかりました。お互いがお互いのことを考えた行動ができれば、地域に住む高齢者にも良いものとなるんでしょうが、理想と現実…すぐむず
- ・地域包括ケアシステムとは…詳しく学ばせて頂きました。学びを生かせる様にとと思います。ありがとうございました。
- ・地域包括ケアシステムについて理解を深める事ができました。専門職がどのように関わっていくのか果たすべき責務を考え実行していきたいと思います。本日はどうもありがとうございました。
- ・これからの医療や介護の方向性や我々に求められていることのイメージが持てました。ありがとうございました。
- ・地域包括ケアについて改めて認識できた。時代に見合った看護を提供していきたい。
- ・7:1の病院に勤務しています。今後変化をされると思われませんが、ニーズに合った関わりや、役割ができるように今後も努めていきたいと思います。
- ・それぞれの専門性をいかし、知識、情報の共有、患者さんへの援助について、個人でも頑張り、集団になり、強めていきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・時代の流れ、看護の役割について、とても分かりやすく学ぶことができました。ありがとうございました。
- ・今後急性期が主で今日病院をかわり、地域包括とは考える勉強をさせてもらいました。